

シリーズ：女性たちの芸術 第1回
フェミニズム/ジェンダーからみる女性画家たちの「戦争」

日比谷図書文化館は12月19日(日)に「シリーズ：女性たちの芸術 第1回 フェミニズム/ジェンダーからみる女性画家たちの「戦争」」を開催します。

いま、フェミニズムやジェンダーの視点を取り入れた美術史の再検証がさかんになってきています。これは、これまで男性の芸術家による歴史が主流だった美術史で、こぼれおちてしまった女性たちを改めて捉えなおそうという動きです。「シリーズ：女性たちの芸術」では、男性の芸術家たちが中心で、なぜごく一部の女性しか知らないのか。こうした問いを背景に、女性の芸術家たちの活動を様々な視点からシリーズで振り返ります。

第1回「フェミニズム/ジェンダーからみる女性画家たちの「戦争」」では、入門編としてフェミニズム美術史とは何かを学びつつ、アジア・太平洋戦争期の女性画家たちは何を描き、時代をどう捉えていたのか、作例を紹介しながら考えていきます。

講師

吉良 智子(美術史/ジェンダー史研究者)

2010年千葉大学大学院修了(博士(文学))。著書に『戦争と女性画家 もうひとつの「近代」美術』(ブリュッケ、2013年)、『女性画家たちの戦争』(平凡社新書、2015年)。『戦争と女性画家』において第29回女性史青山を賞受賞。『美術手帖 女性たちの美術史』(2021年8月)において「イントロダクション フェミニズム/ジェンダー美術史って何?」を担当。

開催概要

- 日時：2021年12月19日(日) 14:00~15:30 (13:30 開場)
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：100名(事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話(03-3502-3340)いずれかにて、①講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/FAX:03-3502-3341
ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>



〈春夏の部〉



〈秋冬の部〉

《大東亜戦皇国婦女皆働之図》1944年

吉良智子『女性画家たちの戦争』

(平凡社新書、2015年)より引用